

# 世界情報サービス産業機構（WITSA）会議 報告

2013年6月10日

JISA 国際部

1. 日程：2013年6月4-6日
2. 場所：台湾・台北
3. 参加者：JISA 事務局を含む、メンバー国 15 カ国より約 55 名  
(うち電話による参加者が約 5 名)

## 4. 会議概要

### (1) WITSA 財務・報酬委員会 (6月4日)

WITSA の 2013 年予算について、また 2013 年前半の収支状況について Poisant 事務局長より説明が行われた。

また、WITSA 年会費を 2014 年より一律 15%値上げすることを役員会に提案することとした。さらに、WITSA の会計が、世界会議をはじめとするイベントのライセンス料に大きく依存していることから、それ以外の収入源を検討することとなった。

### (2) メンバーシップ委員会 (6月4日)

WITSA 年会費を数年間支払っておらず、またメールによるコミュニケーションがとれないメンバーのいくつかについて、再度こちらからコンタクトを試みた後、それでも返信のないメンバーは除名することとした。

### (3) 役員会 (6月5日)

- 1) 開会：出席者を確認、前回議事録の承認後、Gutierrez 会長及び今回会議ホストの台湾 IT サービス産業協会 (CISA) 代表より挨拶があった。

- 2) 決定事項

- ・2013 年予算案、ビジネスプラン、Poisant 事務局長の KPI が承認された。
- ・2014 年より年会費を一律 15%値上げする提案については、反対者多数により否決された。
- ・ブルガリア IT 協会 (BAIT) からのメンバー再加盟申請が承認された。

- 3) 報告事項

- ・各地域担当副会長より、それぞれ各地域に関する報告が行われた。アジア・オセアニア担当副会長の JISA 五十嵐副会長・委員長の代理として事務局より、9月に行われる ASOCIO ICT Summit/Software Expo Asia 2013 について紹介を行った。
- ・現在、イベントのライセンス料に大きく依存する WITSA の収入について、他の収入源を検討することで合意された。
- ・WITSA と ASOCIO 間で相互に協力していくための MOU が締結された。
- ・国際公共政策委員会からは、今後重要となる政策 이슈等について説明が行われた。その後、JISA パブリックポリシー部会 横澤 誠 部会長より、EU データ保護規則やインターネットガバナンスなどを含む重要な政策 이슈の動向と、

それに対する JISA をはじめとする日本の IT 業界団体の取り組みについて説明がおこなわれた。

- ・ 2013 年 11 月にブラジル・サンパウロで開催予定の GPATS、2014 年 9 月にメキシコ・グアダハラで開催予定の 2014 年世界会議のそれぞれの準備状況について説明が行われた。

#### 4) 次回役員会

8 月（役員会、電話会議）、11 月（役員会、ブラジル・サンパウロ）の予定。

#### (4) 馬 台湾総統とのミーティング（6 月 4 日）

6 月 4 日朝、WITSA 会長 Gutierrez 氏、WITSA 副会長 五十嵐 JISA 副会長・国際委員長をはじめとする WITSA 各地域代表計 10 名が馬 総統と面談した。

馬総統は WITSA 会長をはじめとする参加者を歓迎し、また、すでに 80 ヶ国以上のメンバーを持つ WITSA はグローバル ICT 産業の発展に多大な貢献をしており、台湾からのメンバーの CISA も今年設立 30 周年を迎え、台湾の ICT 産業発展のために大きな役割を果たしてきた旨、述べた。

また、五十嵐 JISA 副会長・国際委員長からは、JISA と CISA は 30 年以上にわたり日台間の IT ビジネス推進のために協力してきており、この翌日にも CISA 主催でビジネス交流会が開催され、約 100 名の日本人が参加することに触れ、ソフトウェア・サービス分野の産業連携をさらに進めていきたいと述べた。

以上